

## 第10回 女性のキャリア開発に向けた友好委員会のためフォーラム開催

### “湾岸産油国及び日本におけるダイバーシティ経営 — 未来へ向けたメッセージ —”

11月20日（水）早稲田大学西早稲田キャンパスにて女性のキャリア開発に向けた友好委員会ネットワークミーティングを開催致しました。今回は10回目の開催となり、早稲田大学と共催で、“湾岸産油国及び日本におけるダイバーシティ経営 — 未来へ向けたメッセージ —”のテーマのもと、中東湾岸産油国および日本の石油・石油化学や他業界で活躍しているの女性リーダーによるスピーチ/パネルディスカッションを通じて、女性活躍推進の課題解決に向け議論しました。UAEからは当委員会の理事メイサ サレム アルシャムシ UAE 国務大臣、ADNOCグループの二人のCEOとしてファティマ アルナイミ氏とタイバ アルハシミ氏をご臨席くださいました。日本・湾岸諸国の石油関連業界の女性によるワークショップ発表においては、グループ1 “エンゲージメントが生む組織経営の向上”とグループ2 “現業部門における女性活躍の取り組みと将来像” の両課題について議論し、提言を発信しました。大学と共催したことにより、石油業界関係者のみならず、学生・研究者等広く多くの方にもご参加いただきました。



開会式



メイサ アルシャムシ UAE 国務大臣



グループ1 発表“エンゲージメントが生む組織経営の向上”



グループ2 “現業部門における女性活躍の取り組みと将来像”



パネルディスカッション 1：「石油・石化産業のサステナビリティ経営」 - ダイバーシティと将来のプロセス・プラント -



パネルディスカッション 2 「女性リーダー育成とD&I経営」 - 企業の意識改革への取り組み

